

<p>9月18日(土) 開演 14時 (開場 13時30分) レセプションホール</p>	<p>奈良フィルサロンコンサートVol.89 音楽の土曜日 「土曜日の昼下がり、魅惑のラテン音楽はいかが?!」 出演=山田陽子(Pf)、外園美穂(Vn)、田中雅之(Perc) 曲名=リベルタンゴ、ブラジル、ムーンライト・セレナーデ(ボサノバ・アレンジ) ほか 全席自由 2,500円 (お茶・ケーキ付き)</p>	<p>▼チケットは、やまと郡山城ホールで発売中。 ※未就学児の入場はご遠慮ください。</p>
<p>11月23日(火・祝) 開演 17時30分 (開場 17時) 大ホール</p>	<p>カムカムミニキーナ20周年記念公演 「水際パン屋～WATERFRONT BAKERY～」 作・演出=松村武 出演=松村武、八嶋智人、吉田晋一、藤田記子 ほか 全席指定 20周年サンキュー価格 3,900円</p>  	<p>▼チケットは9月4日(土) 10時～、やまと郡山城ホール@で発売開始。 ※メイトの会先行発売は8月29日(日) 10時～9月3日(金) 20時まで。 ※初日の電話予約は、いずれも13時より。 ※未就学児の入場はご遠慮ください。 ※託児あり(要予約・定員あり)</p>
<p>11月27日(土) 開演 15時 (開場 14時30分) 大ホール</p>	<p>やまと郡山城ホール 伝統芸能シリーズ 「名生の奈良一世阿弥への熱き想いを所縁の奈良で～」 出演=藤舎名生(笛)、菊乃(舞) ほか 演目=独奏「佐渡の世阿弥」、一管「三番叟」、創作舞踊「序の舞」～能「井筒」に寄せて～ ほか ※プログラムは変更になる場合があります 全席指定 5,000円 (学生1,000円)</p>	<p>▼チケットは9月18日(土) 10時～、やまと郡山城ホール@で発売開始。 ※メイトの会先行発売は9月11日(土) 10時～9月17日(金) 20時まで。 ※初日の電話予約は、いずれも13時より。 ※未就学児の入場はご遠慮ください。</p>
<p>12月5日(日) 開演 15時 (開場 14時30分) 大ホール</p>	<p>やまと郡山城ホール10th Anniversary やまとこおりやまクラシック・ルネッサンス～年末特別編～ 2台ピアノ・デュオで<<第九>>を聴こう! 出演=青柳晋&伊藤恵 曲目=2台のピアノのためのソナタ 二長調 K.448(モーツァルト) 交響曲第9番[2台ピアノ版](ベートーヴェン/リスト編曲) 全席指定 前売り4,000円 (当日4,500円)</p> 	<p>▼チケットは、やまと郡山城ホール@で発売中。 ※未就学児の入場はご遠慮ください。 ※託児あり(要予約・定員あり)</p>

やまと郡山城ホール 開館時間 9時～21時30分(受付は20時まで)
※チケット発売@とあるのは 電子チケットぴあ 0570-02-9999、ローソンチケット 0570-00-0777、e+ (http://eplus.jp/) です。

市長てくてく城下町 72

「赤とんぼ」

大和郡市長 上田 清

夕焼け小焼けの 赤とんぼ♪
負われて見たのは いつの日か♪
誰もが思わず口ずさむ童謡『赤とんぼ』。
私自身もそうでしたが、大人になるまで「(背)負われて」を「追われて」と勘違いしていたという思い出は、よく聞く話です。
その懐かしい『赤とんぼ』が、本市ではゴミの収集をお知らせするオルゴール風のメロディーとしてすっかり定着していますが、いったいなぜ朝から「夕焼け」で、しかも年がら年中、秋の赤とんぼなのか、不思議といえば不思議な話です。
当のクリーンセンターによれば、今から数十年前のゴミ回収は夕方に行われていたため、一日の終わりという意味で、庶民に広く親しまれていた『赤とんぼ』が採用されたらしいということですが、

県内市町村のおよそ8割でこの歌が採用されていることから、何か大きなきっかけがあったのかも知れません。もっとも、全国的には、まったく音楽を鳴らさずに作業するところもありますし、また『赤とんぼ』以外では『おサルのかごや』や『鳩ぼっぼ』、あるいは大阪市のように新たに作曲された『小鳥の来る街』、ユニークなものでは『五木の子守唄』など実に多彩です。
カラスや猫、犬などがゴミをばらばらにしたりしないよう、朝から回収するようになった今、音量なども工夫しながら、速やかに作業できるよう努力したいと考えていますので、よろしくお願ひ申し上げます。
日々、それぞれの地域の美化にご協力いただいているすべての皆様に心から感謝しつつ。